

第 1088 回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合  
泊発電所 3 号炉に係る審議結果

2022 年 10 月 28 日

原子力規制委員会から、今後の審査の進め方として以下の事項を伝えた。事業者からは、審査の進め方を了解し、適切に対応していく旨、回答があった。

- ①泊発電所の特徴を踏まえた組合せ評価の妥当性及び敷地に対して大きな影響を及ぼす波源の選定の妥当性について、今回実施した分析及び今後実施する分析の内容からどのように導き出すか、全体の論理構成を説明すること。また、説明にあたっては、以下の分析・整理結果を反映すること。
  - ・今後の分析は、まずは事業者の考えている範囲において、波源モデル、地形モデル、評価点の違いによる傾向・特徴について十分に整理すること。
  - ・地すべり（川白）の津波については、第 1 波のピークのみではなく、第 2 波以降の後続波によって組合せが最大にならないかについても整理すること。
- ②今後の分析により工程の変更が生じる場合には、速やかに報告を行うこと。